風量調節について

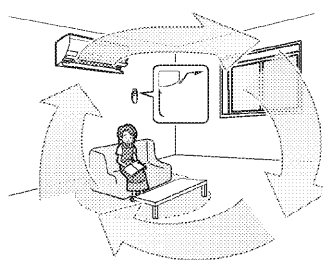
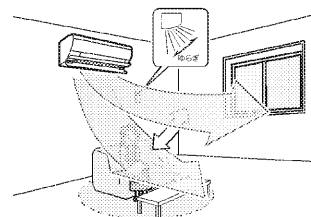
● 風量設定「自動」のとき、冷房、除湿、除湿冷房（快適エコ自動で選択された場合を含む）運転を開始すると、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約40秒お待ちください。（ニオイないス）

風向上下について

■ 運転モードと風向設定（自動・循環気流・ゆらぎ）の関係

● 「自動」「循環気流」「ゆらぎ」は運転モードによって設定できます。

運転モード ＼ 風向設定	自動	循環気流	ゆらぎ
快適エコ自動	○	―	―
冷房 除湿冷房 除湿	○	○	○
暖房 加湿暖房 加湿	○	―	―
ストリーマ空気清浄 送風	―	○	○

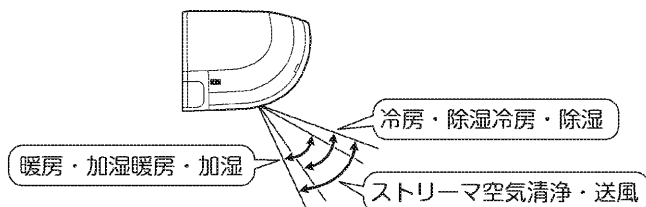
● **循環気流について**
天井の空間を利用して風を遠くまで届けることができます。また、シャッター（下吸込口）から吸い込むことでお部屋全体に空気を循環させ、温度ムラをなくします。

● **ゆらぎについて**
不規則なリズムで風量を調整しながら、フラップを上下に動かし、体にあたっても心地よい自然のそよ風のような気流を作ります。

■ 風向上下「自動」の気流設定について

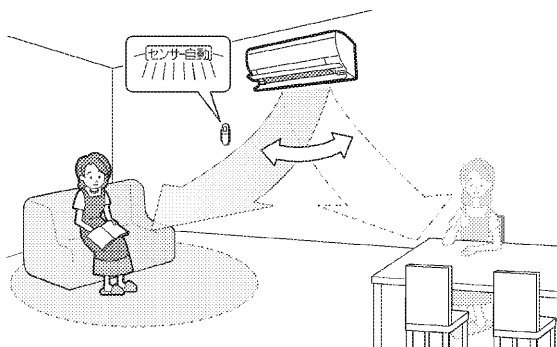
● 冷房・除湿冷房運転時→循環気流からゆらぎとなる
● 暖房・加湿暖房運転時→下吹きと循環気流を繰り返す
● 除湿運転時→室内温度が低めのときは循環気流、高めのときはゆらぎとなる
● 加湿運転時→循環気流

■ 快適エコ自動運転時の風向について

● 快適エコ自動で運転を開始すると、風向上下は「自動」となります。
前回の風向設定を継続したい場合は、メニュー設定で自動運転風向を「風向手動」に変更してください。▶31ページ

■ フラップの可動範囲について

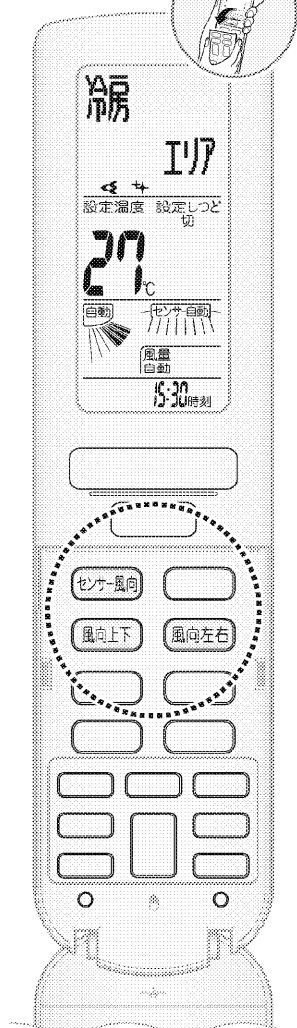
● フラップの可動範囲は運転モードに応じて異なります。

風向左右について

● 〔風向左右〕で自動に設定したときは人感センサーが作動します。
人感センサーで左、正面、右の３つのエリアから人がいる場所を検知して、人がいるエリアへ風を向けます。

人感センサーについて

● 人感センサーは、人（発熱体）の動きを検知し、人がいるエリアを認識します。
- 検知できる距離は室内ユニットの正面で約９ｍです。
- 室内ユニットの真下や、真横の位置では認識できません。
- 据付け高さが180cm以下の場合は検知できる距離が短くなります。
- 犬や猫などの小動物の移動や、他の暖房器具、電化製品など発熱体の温度変化を人と判断することがあります。また、日差しがあたる場所は誤認識する場合があります。
- 同じお部屋で複数の人を検知した場合は、最後に検知したエリアへ風を向けます。

お知らせ

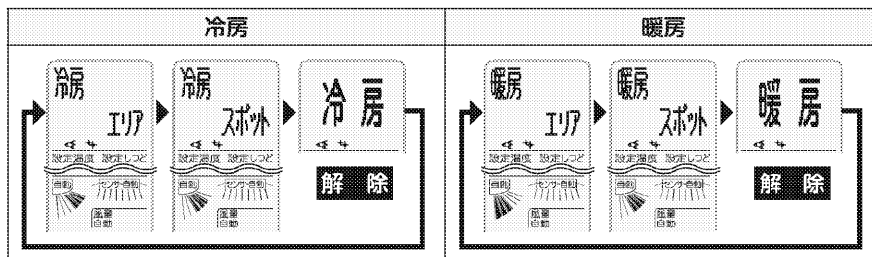
● 風向調節は必ずリモコンで行ってください。無理に手で操作すると、正しく動かなくなることがあります。

風を調節する

センサー風向

センサー風向は、お部屋の中で主に空調したいエリアを選択できる気流設定です。

(センサー風向) を押す。

- 押すごとにセンサー風向設定が切り換わります。

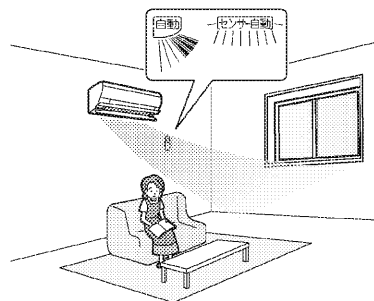
表示例 部屋形状「縦長中央」、左右吹き「入」のとき

- 風向上下はおおよその風向を表示します。
- エリア、スポット設定時は人感センサーが作動し、人がいるエリアに風を向けます。

取り消したいとき

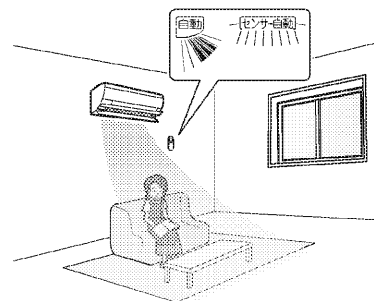
(センサー風向) を押して解除を選択する。

- センサー風向表示が消えます。
- 風向表示がセンサー風向設定前の表示に戻ります。
- フラップ、ルーバーがセンサー風向設定前の位置まで移動して停止します。
- (風向上下) または (風向左右) を押すとセンサー風向は取り消され、設定した風向で運転します。

エリア

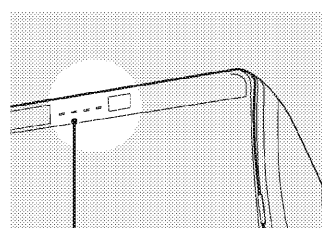
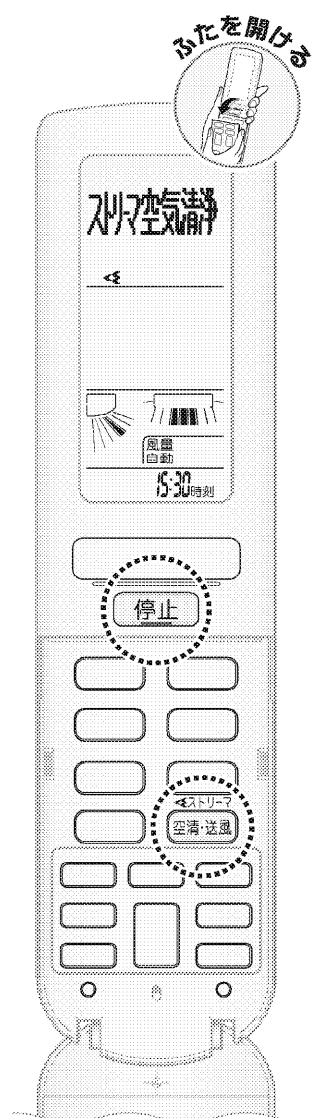
人がいるエリアを検知して、風を直接あてないよう周辺に風を送ります。

- 人感センサーが作動します。
- 冷房運転時は上吹き、暖房運転時は下吹きになります。
- 暖房運転時は運転能力を抑えつつ設定温度を2℃ゆるめ、体感温度を保つ運転をします。

スポット

人がいるエリアを検知して、風を直接送ります。

- 人感センサーが作動します。
- 最大風量が出る風向になります。

お知らせ

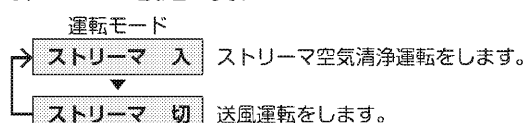
- センサー風向を設定するとパワフル運転が取り消されます。

お部屋の空気をキレイにする

ストリーマ空気清浄・送風

ストリーマ放電の分解力でカビやアレル物質を抑え、
お部屋の空気をキレイにします。

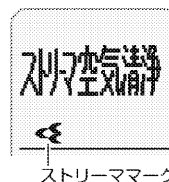
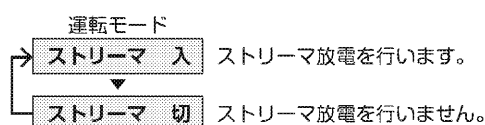
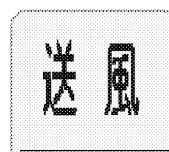
単独で運転するとき

停止中に 空清・送風 を押す。

● 前回の設定が表示されます。
● ストリーマ設定「入」のときはストリーマ空気清浄運転、
「切」のときは送風運転を行います。
● 押すごとに設定が変わります。

ストリーママーク

● ストリーマ空気清浄・送風運転を単独で行っているときは、
温度、湿度は変えられません。

エアコン運転と併用するとき

運転中に 空清・送風 を押す。

ストリーママーク

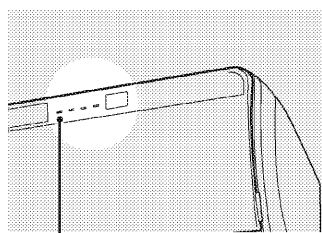
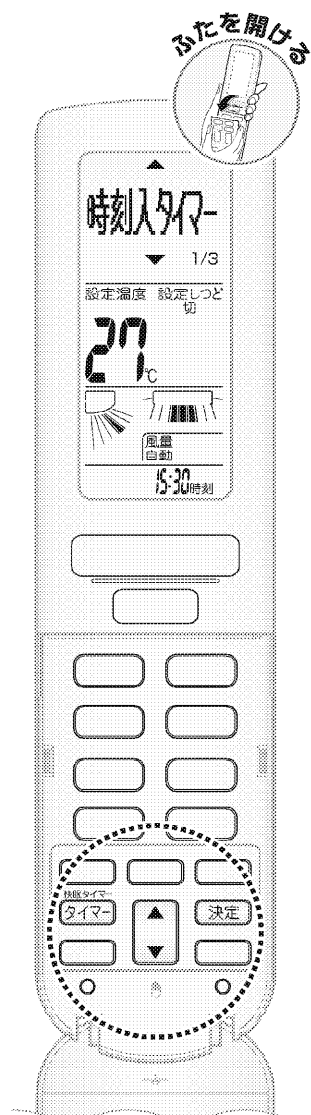
停止したいとき

停止 を押す。

運転ランプ（緑色）

お知らせ

● 運転中に風量が弱くなったとき、吹出口からごく微量のオゾンのニオイがするのを防ぐため、ストリーマ放電を停止する場合があります。

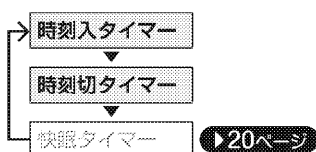
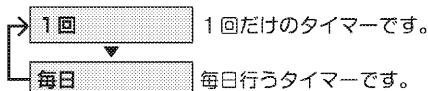
タイマーを使う

タイマーランプ(橙色)

時刻タイマー

運転を開始、停止する時刻を設定します。(※)
設定時刻にタイマー運転を**毎日**行うか**1回**だけ行うか選択できます。
※時刻入タイマーを予約するとその時刻にリモコンの設定温度となるように、最長約1時間前から運転を始めます。(おはよう予約 32ページ)

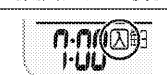
1 快眠タイマー［タイマー］を押す。

2 ▲▼で項目を選んで［決定］を押す。

20ページ

3 ▲▼で項目を選んで［決定］を押す。

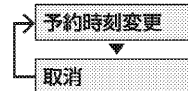
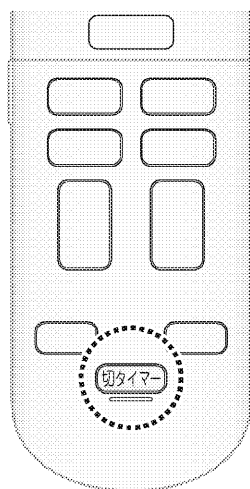
4 ▲▼で時刻を設定し、［決定］を押す。

- 前回設定した時刻が表示されます。
- 押すごとに10分ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。
- 設定すると設定時刻と時刻タイマー表示が出ます。
- タイマーランプが点灯します。

時刻入タイマー表示

時刻切タイマー表示

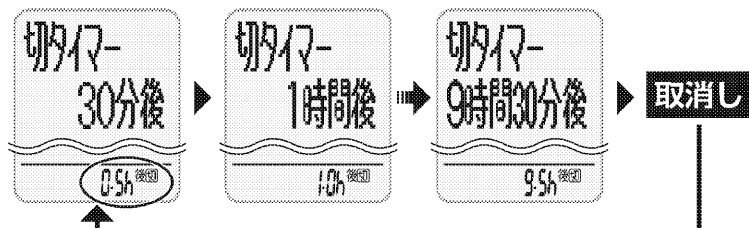
予約時刻の変更や取消し

手順1、2を行い、変更したい時刻タイマーを選ぶ。

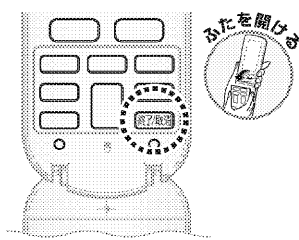
3 ▲▼で項目を選んで［決定］を押す。

切タイマー

運転停止までの残り時間を設定します。
1回だけの設定ですので、都度設定してください。

切タイマー を押す。

● 押すごとに30分きざみで設定できます。(30分～9時間30分)

● 切タイマー表示と、停止までの残り時間を表示します。
● タイマーランプが点灯します。

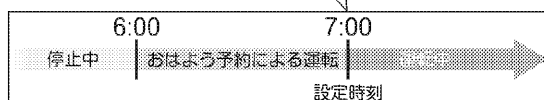
切タイマー表示

すべてのタイマーを取り消したいとき

終了/取消 を押す。

● タイマーランプが消灯します。

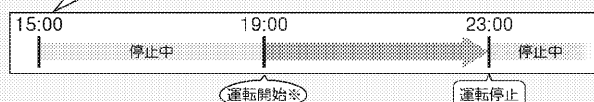
タイマーについて

● 時刻入タイマーを予約するとその時刻にリモコンの設定温度となるように、最長約1時間前から運転を始めます。(おはよう予約)
● 切タイマーと時刻切タイマー(1回)は、後から設定したほうが優先されます。

【設定例】朝7:00に時刻入タイマー

組合せ予約について

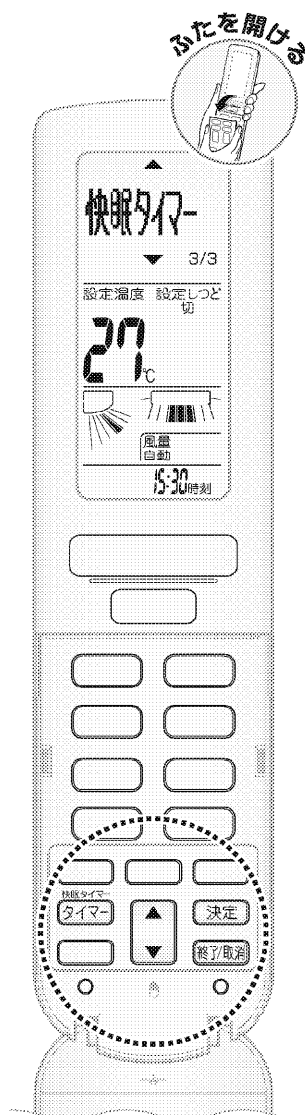
● 切タイマーまたは時刻切タイマーと、時刻入タイマーを組み合わせて予約ができます。下記の例を参考にしてください。

【設定例1】現在時刻23:00 (運転中)
・時刻切タイマーを0:00に設定 (または切タイマーを1時間後に設定)
・時刻入タイマーを7:00に設定

【設定例2】現在時刻15:00 (停止中)
・時刻入タイマーを19:00に設定
・時刻切タイマーを23:00に設定 (または切タイマーを8時間後に設定)

※おはよう予約「切」の場合

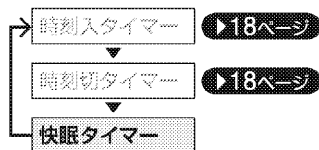
お願い

● 長期間の外出などで使用しない場合は、毎日タイマーを取り消してください。
● 1回タイマー、毎日タイマーを変更したいときは、一度タイマー設定を取り消してから再度設定してください。
● タイマーランプが点滅するときは、ストリーマユニットのお手入れをしてください。35ページ
● 次のような場合には、タイマーの再設定をしてください。(設定した時間がリセットされます。)
・電源プラグをコンセントから抜いたとき ・ブレーカーを切ったとき ・ブレーカーが作動したとき
・停電したとき ・リモコンの電池を交換したとき

快眠をサポートする

快眠タイマー

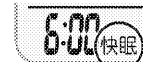
就寝中の室内の温度と湿度をコントロールして、快い眠りとさわやかな目覚めをサポートします。

1 冷房・暖房運転中に [快眠タイマー タイマー] を押す。

2 [▲▼] で項目を選んで [決定] を押す。

3 [▲▼] で起床時刻を設定し、[決定] を押す。

起床時刻は 6:00です

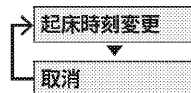
- 前回設定時刻が表示されます。
- 押すごとに10分ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。
- 設定すると起床時刻と快眠タイマー表示が出ます。

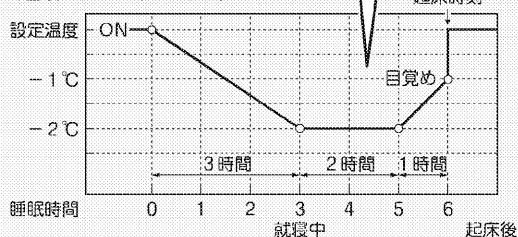
快眠タイマー表示

起床時刻の変更や取消し

手順1、2を行い、変更したい時刻タイマーを選ぶ。

3 [▲▼] で項目を選んで [決定] を押す。

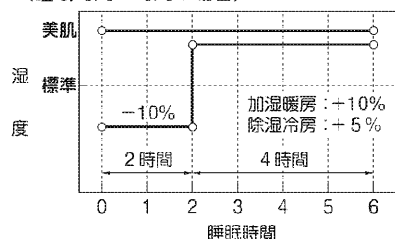
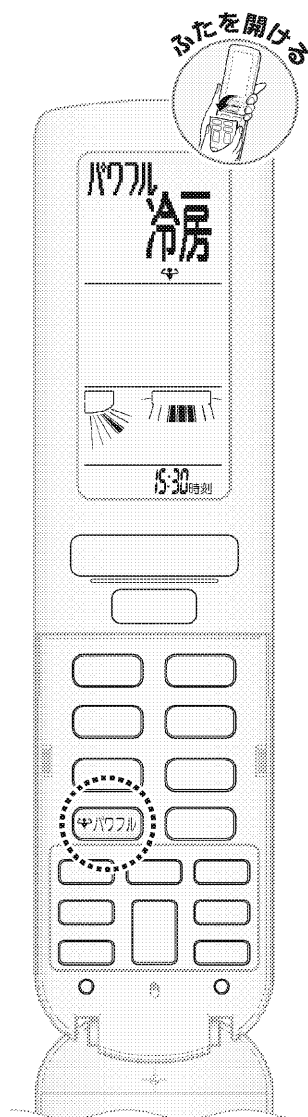
- 取消しは [終了/取消] でもできます。

起床時刻変更 ▼ 取消

快眠タイマーについて

- 快眠タイマーは、約３時間かけて設定温度を２℃下げていき、起床時刻の約１時間前から設定温度を１℃上げていきます。（Ｖ字型温度制御）

- 終了後はリモコン表示内容で運転を続けます。

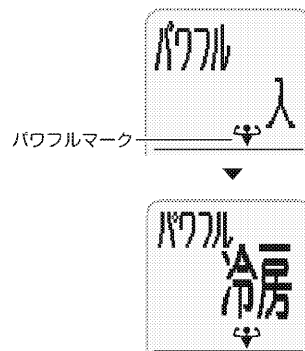
- 加湿暖房は設定温度の上限が22℃になります。
- 時刻入タイマー設定中に快眠タイマーを設定すると、時刻入タイマーは解除されます。
- 除湿冷房と加湿暖房の設定湿度は「標準」※になります。（美肌設定時は湿度高めで運転します。）冷房と暖房は湿度制御しません。

※標準の制御について

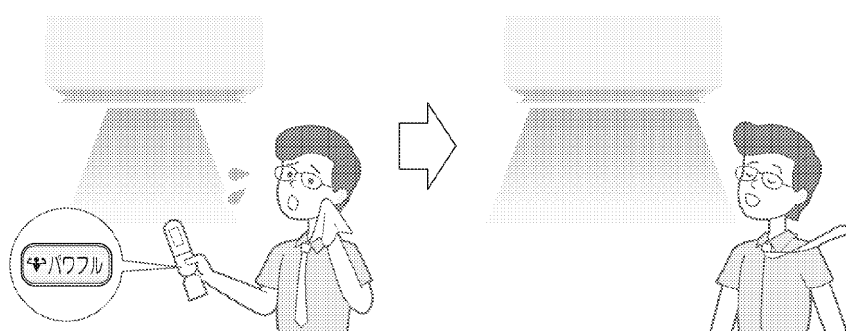
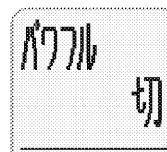
標準は、運転モードと設定温度から決定した湿度です。（睡眠時間６時間の場合）

冷房・暖房能力をパワーアップする

パワフル

パワーアップした冷房、暖房ですばやくお部屋を冷やしたり、
暖めたりすることができます。
夏の暑い日の帰宅時や、冬の寒さの厳しい日などにおすすめです。

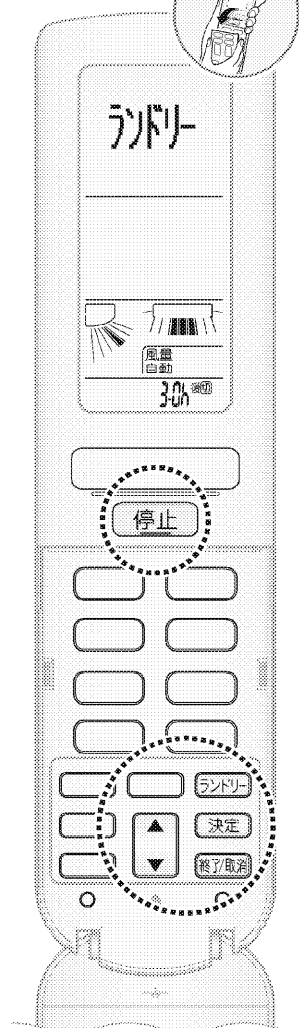
冷房・暖房運転中に パワフル を押す。

- パワフル運転を設定すると下記の運転になります。
  - ・冷房・除湿冷房運転時
    →パワフル冷房（設定温度18℃）
  - ・暖房・加湿暖房運転時
    →パワフル暖房（設定温度30℃）
- 温度、風量は変えられません。

取り消したいとき

パワフル をもう一度押す。

- もとの運転モードに戻ります。
- 停止ボタン、ダイレクト運転ボタン、センサー風向ボタンを押したときにも、パワフル運転は解除されます。

パワフル運転について

- 運転音は大きくなります。
- 風量が強いため、暖房時は運転開始後しばらく十分な暖かさを感じられないことがあります。

洗濯物をお部屋で乾かす

お部屋に人がいないときにご使用ください。
室内温度や湿度がお好みに合わないときがあります。

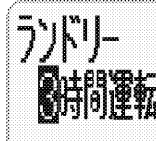
ランドリー

室内干しの洗濯物を乾かしたいときに使用します。

1 [ランドリー] **を押す。**

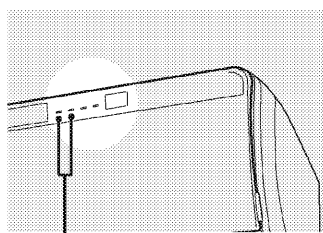
2 [▲▼] **で運転時間を設定し、**

[決定] **を押す。**

- 押すごとに1時間きざみで設定できます。（1～9時間）
- 温度、風量は変えられません。

ランドリー表示

取り消したいとき

[停止] **または** [終了/取消] **を押す。**

- タイマーランプと運転ランプが消灯します。

タイマーランプ（橙色）と
運転ランプ（緑色）

ランドリー運転について

- 室内、屋外温度に応じて、除湿、冷房、暖房を選び、洗濯物を乾かすのに適した温度になります。
- 洗濯物の量や衣服の生地によって、また、室内、屋外の温度、湿度によっては十分に乾かないことがあります。その場合はランドリー運転時間を延長してください。
- 冬にランドリー運転を行うと、洗濯物から放出した水分によって湿度が上がり、窓や壁に結露することがあります。

お知らせ

- 設定時間は記憶されません。
- ランドリー運転をすると、快眠タイマー、切タイマー、時刻切タイマーは解除されます。
- ランドリー運転中に時刻入タイマーで設定した時刻になると、ランドリー運転は中止し、通常の運転に切り換わります。

お願い

- 室内ユニットの吸込口、吹出口に洗濯物をかけないでください。能力低下や故障の原因になることがあります。